

宣言

わが国では、少子高齢化が進み、人口減少が本格化するなかで、引き続き社会の活力を維持・増進していくことが重要な課題となっています。

そのため、国においては、高齢者や子ども、障害のある人々などあらゆる住民が、意欲と自らの能力に応じて役割をもち、相互に支え合いながら、地域、暮らし、生きがいを共に築きあげていく「地域共生社会」の実現に向け、法改正のもとに取り組みをすすめていこうとの動きにあります。

そのようななかで、高齢者の当事者団体である全国の老人クラブが、主体的、積極的に社会参加を働きかけ、健康づくりや地域づくりに努め、貢献していくことは、きわめて意義のあることです。

とりわけ、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大という、かつて経験したことのない災禍におかれている今日、感染防止のための「新しい生活様式」を取り入れながら、創意工夫を凝らして多様なクラブ活動と互助活動を推進していくことが期待されています。

私たち老人クラブ会員は、「のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」のメインテーマのもと、次の重点事項の実践を誓い、ここに宣言します。

- 一、高齢者の社会参加を働きかけ仲間づくりの輪を広げます
- 一、健康づくり・フレイル（虚弱）予防で元気高齢者をめざします
- 一、友愛活動を基盤に新地域支援事業と連携した支え合い活動に努めます
- 一、高齢者の尊厳が守られる諸制度・地域共生社会の実現をめざします

令和二年十一月十八日

第四十九回 全国老人クラブ大会

※ 第四十九回全国老人クラブ大会（山形大会）は、新型コロナウイルスの感染拡大をふまえ、開催を中止することになりました。本大会宣言は、参加予定であった千六百名の老人クラブ代表者の決議を得ることは叶いませんでしたが、主催団体の合意を得て公表することとし、関係各方面への配布をもって採択があったものとさせていただきます。